第 11 講 【近世編】近世のはじまり
PART1 大航海時代とヨーロッパの拡大

Chapter 1　ポルトガルのインド航路開拓とスペインの新大陸到達

目標
ポルトガルがどのようにインド航路を開拓したのかを学ぼう。
スペインとポルトガルの間で結ばれた協定を知ろう。

1　大航海時代の背景

15 世紀～ 16 世紀には，ポルトガルやスペインをはじめヨーロッパの国々がインドやアメリカ大陸に至る新航路を開拓，海外に進出した。この時代を「**大航海時代**」と呼ぶ。

①〔　　　　　　　　　　　〕の『**世界の記述**』（『東方見聞録』）でアジアへの関心が高まる

②胡椒，シナモン，ナツメグなどの〔　　　　　〕の需要が高まる

※ムスリム商人を介さず，直接取引する交易路の開拓が期待される。

③オスマン帝国の東地中海進出により，東方貿易が不安定に

④領土拡大への期待が高まる

⑤地球球体説，羅針盤の改良，航海術が発達

2　ポルトガルの海外進出

①インド航路の開拓

15 世紀　〔　　　　　　　〕航海王子が，**アフリカ西岸**に探検隊を送る

1488 年　国王**ジョアン２世**の支援で〔　　　　　　　　　　　　　　〕が，アフリカ南端の〔　　　　　〕に到達

※インド航路実現の可能性を開いたことから，ジョアン２世がこの名をつけた。

1498 年　〔　　　　　　　　　　　　　　〕が喜望峰を回り，インド西岸の港市**カリカット**に到達

→ヨーロッパとアジアを結ぶ**インド航路**を開拓

②アジアへの進出

1510年　インド西岸の港市**ゴア**を占領。総督府を置いてアジア進出の拠点とする

1511年　マレー半島西南部の**マラッカ**を占領

1512年　香辛料の主産地**モルッカ諸島**に到達

※その後，スペイン，オランダも来航し，香辛料貿易の主導権を巡って争う。

1543年　ポルトガル人を乗せた船が日本の**種子島**に漂着

1550年　ポルトガル船が長崎の**平戸**に来航。対日貿易（南蛮貿易）の根拠地とする

1557年　明朝から〔　　　　　　〕の居住権を得て，中国貿易の拠点とする

3　スペインの海外進出

①〔　　　　　　　　　〕の新大陸航行

1492年　8月，**イサベル女王**の援助を受け，スペインのパロス港を出港

※イタリアの天文学者**トスカネリ**の地球球体説を信じ，**西回り**でインドを目指す。

1492年　2か月後，コロンブスが〔　　　　　　　　　　　　　　〕に到達

※コロンブスは，到達した地がインディアス（アジア）の一部と信じ，新大陸の先住民を〔　　　　　　　　　〕と呼んだ。

②スペインとポルトガルの対立

1493年　ローマ教皇の仲介で植民地分界線（教皇子午線）を設定

※分界線の東をポルトガル，西をスペインの勢力圏とする。

1494年　〔　　　　　　　　　　　　　　〕を締結し，両国の勢力範囲を定める

※分界線を大幅に移動した結果，1500年に**カブラル**が漂着したブラジルが，アメリカ大陸で唯一のポルトガル領になる。

まとめ

バルトロメウ＝ディアスがアフリカ南端の喜望峰を発見し，その後ヴァスコ＝ダ＝ガマがインドのカリカットに到達した。
スペインとポルトガルの間にトルデシリャス条約が結ばれ，アメリカ大陸での境界線が設定された。

Chapter 2　スペインのアメリカ大陸支配と大航海時代の影響

目標
スペインがアメリカ大陸の先住民をどのように扱ったのかをおさえよう。
大航海時代が，ヨーロッパの商業圏にどのような変化をもたらしたのかを理解しよう。

1　新大陸の探検

1497年　ジェノヴァ出身の**カボット**（父）がイギリス王の支援で北米大陸を探検

1500年　ポルトガルの〔　　　　　　　　〕がブラジルに漂着

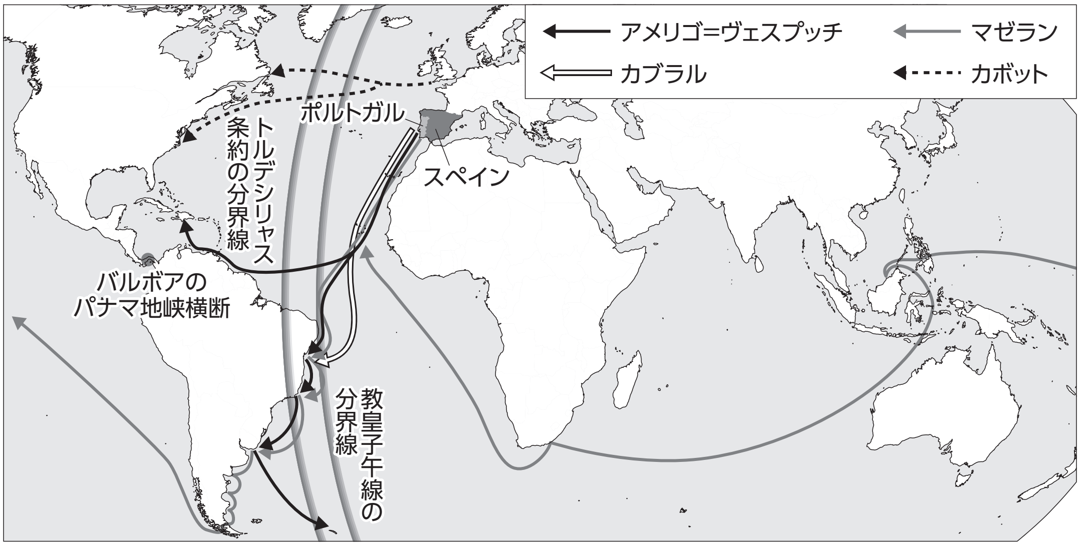
1501年～02年　フィレンツェ出身の〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕が
南アメリカ大陸を探検し，アジアとは別の大陸（新大陸）であると確認
→彼の名前にちなみ「アメリカ」と呼ばれる

1513年　スペインの〔　　　　　　　　〕がパナマ地峡を横断し，**太平洋**に到達

1519年　ポルトガル人〔　　　　　　　　〕がスペイン王の支援で西回りの航海に出発

1521年　マゼランが南アメリカ大陸南端（**マゼラン海峡**）を通り，フィリピン諸島に到達

1522年　**マゼラン**の船隊がスペインに帰還し，**世界周航**を達成
※マゼランは前年にフィリピン諸島の現地人との戦いで戦死し，部下が成功。
→地球が球体であることが確認される



新大陸の探検経路

2　スペインのアメリカ大陸支配

1521年　スペインの〔　　　　　　　　〕が**アステカ王国**（メキシコ）を征服

1533 年　スペインの〔　　　　　　　　　〕が**インカ帝国**（ペルー）を征服

①征服した領土に〔　　　　　　　　　　　　　　　〕を導入

　キリスト教の布教と先住民の保護を条件に，征服者に新領土と先住民の支配を委託

②先住民を大農園や**ポトシ銀山**（ボリビア。1545 年に発見）などで酷使

　→過酷な労働，ヨーロッパから持ち込まれた疫病によって先住民の人口が激減

③ドミニコ会修道士〔　　　　　　　　　　　　〕がエンコミエンダ制を批判

　※『**インディアスの破壊についての簡潔な報告**』でインディオの状況を国王に訴える。

④先住民に代わる労働力として，アフリカから黒人奴隷を大量に運び込む

　※スペインは，ポルトガルやイギリスの外国商人と奴隷供給契約（**アシエント**）を結ぶ。

⑤ 17 世紀，〔　　　　　　　　　　　　〕が普及

　※広大な農園で先住民や黒人奴隷を使役して，農業や牧畜を営む。

⑥**プランテーション**（大農園）で商品作物を栽培

3　大航海時代による影響

この時代に世界の諸地域が商業活動などを通して結ばれ，「**世界の一体化**」が進んだ。

①〔　　　　　　　　〕

　地中海沿岸の諸都市に代わり，ポルトガルの首都**リスボン**やスペイン領ネーデルラントの**アントウェルペン**などが世界商業の中心となる

②〔　　　　　　　　〕

　アメリカ大陸から大量の銀が流入したことで，銀の価格が下落して物価が高騰

　→固定した地代収入に依存する封建領主層に打撃

③ヨーロッパ東西の分業体制の成立

　A　西ヨーロッパ諸国では商工業が発達。東欧の国々は原材料や穀物の供給地になる

　B　東欧では西欧向けの穀物輸出を増やすため，農民への賦役労働を強化した

　　〔　　　　　　　　　　　　　　　　　〕（農場領主制）が普及

④アメリカは原料の供給地になる。アフリカは人口が減少し，社会が混乱

まとめ

スペインはアメリカ大陸の先住民をエンコミエンダ制でキリスト教徒に改宗させ，プランテーションや鉱山で使役した。

大航海時代によって，地中海を中心としたそれまでの商業圏が大西洋岸に移動する商業革命がおこった。

第 11 講　PART 1　確認問題

1　大航海時代がはじまるきっかけとなった，アジアの特産品はどれか。

① 絹織物　② 香辛料
③ 砂糖　④ 茶

2　アフリカ西岸の探検を推し進め，「航海王子」と呼ばれた人物はだれか。

① フェルナンド　② ジョアン２世
③ エンリケ　④ カルロス１世

3　1488 年にアフリカ南端の喜望峰に到達した，ポルトガル人の航海者はだれか。

① バルトロメウ＝ディアス　② ヴァスコ＝ダ＝ガマ
③ カブラル　④ カボット

4　1494 年に結ばれた，ポルトガルとスペインの勢力範囲を定めた条約はどれか。

① メルセン条約　② ヴェルダン条約
③ トルデシリャス条約　④ ヴォルムス協約

5　南アメリカ大陸を探検し，そこが新大陸であると最初に確認したイタリア人の航海者はだれか。

① バルボア　② アメリゴ＝ヴェスプッチ
③ イグナティウス＝ロヨラ　④ コロンブス

6 ポルトガル人の航海者，マゼランの世界一周を支援したのはどの国の王か。

① スペイン　② オランダ
③ ポルトガル　④ イギリス

7 アメリカ大陸のスペイン植民地において，国王が征服者に先住民の統治を委託した制度はどれか。

① エンクロージャー　② アシエンダ制
③ プランテーション　④ エンコミエンダ制

8 『インディアスの破壊についての簡潔な報告』を著してインディオの悲惨な状況をスペイン国王に訴えた，ドミニコ会修道士はだれか。

① ラス＝カサス　② フランシスコ＝ザビエル
③ マテオ＝リッチ　④ ドミニコ

第 11 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：②

オスマン帝国の地中海進出で東方貿易が不安定となり，肉や魚の保存などに必要な**香辛料**の価格が高騰した。そのため，直接香辛料を手に入れる交易路を開拓する必要があった。

2 解答：③

エンリケはポルトガル王国の王子で，アフリカ西岸の探検やインド航路開拓を奨励した。

3 解答：①

1488 年，**バルトロメウ = ディアス**が喜望峰に到達し，インド航路開拓の可能性を開いた。

4 解答：③

トルデシリャス条約で前年に設定された植民地分界線を修正し，分界線から東で発見される土地はポルトガルに，西で発見される土地はスペインに与えられることになった。

5 解答：②

新大陸は，**アメリゴ = ヴェスプッチ**の名前を取ってアメリカと命名された。

6 解答：①

マゼランはポルトガル人であるが，西回りでの世界周航計画を祖国では受け入れられなかった。そのため，**スペイン**に移り，カルロス 1 世の支援を得て計画を実施した。

7 解答：④

当初，スペインは**エンコミエンダ制**によって植民地を経営しようとしたが，征服者たちが先住民を酷使したため人口が激減。聖職者から批判されたこともあり，のちに廃止した。

8 解答：①

ラス = カサスは，『インディアスの破壊についての簡潔な報告』で，エンコミエンダ制下のインディオの悲惨な状況を国王に訴えた。